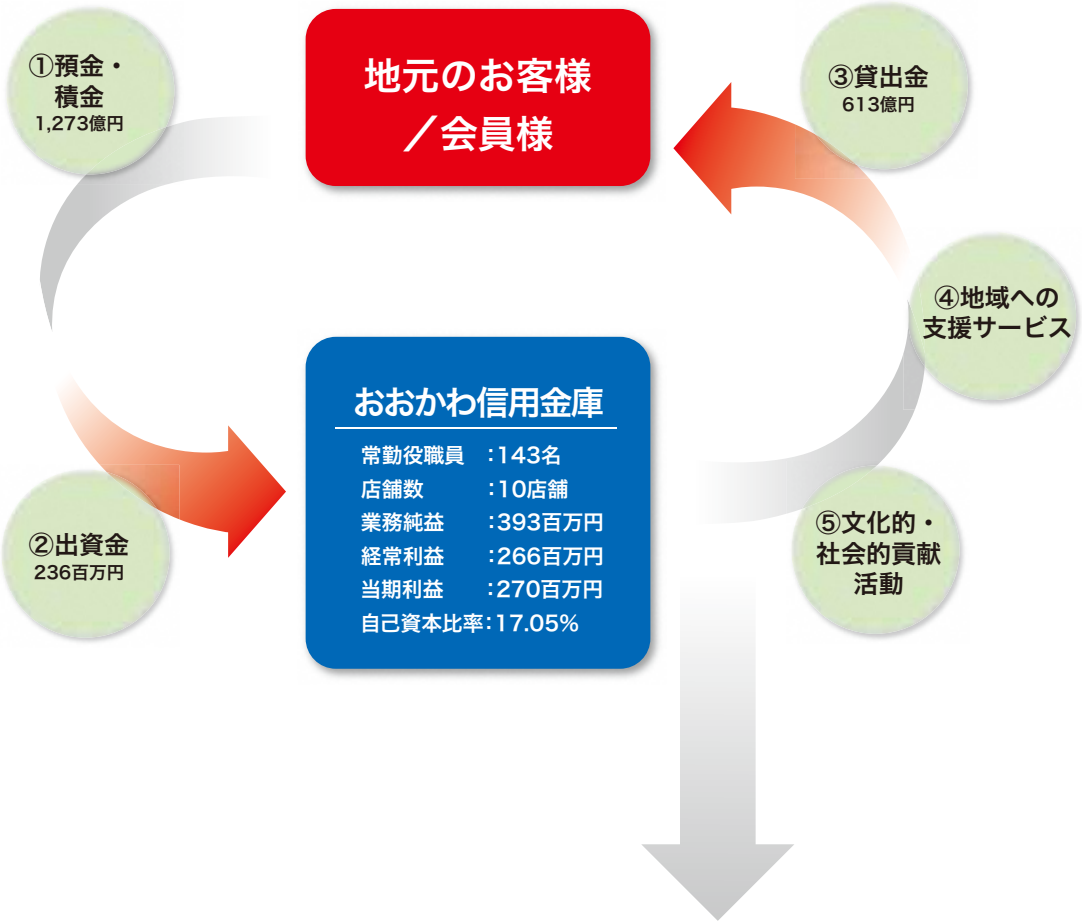
この街と生きていく……

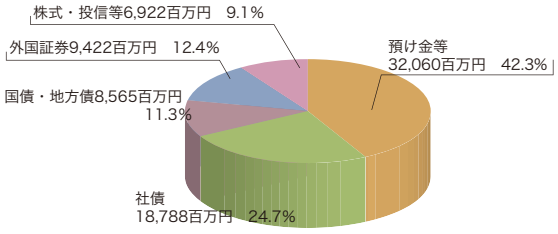
■当金庫の地域活性化への取り組みについて【平成30年３月31日】

当金庫は、福岡県大川市、久留米市城島町・三潴町、三潴郡大木町、佐賀県佐賀市諸富町を主な事業区域として、地元の中小企業や住民の方々が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通理念として運営されている協同組織の地域金融機関です。

地元のお客様からお預りした大切な資金（預金・積金等）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをさせていただくとともに、地域社会の一員として地域の中小企業や住民の皆様との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に取り組んでおります。また、金融機能の提供にとどまらず、情報提供、生活環境整備といった面も積極的に行い、広く地域社会の活性化に取り組んでおります。



［余裕資金の状況］



余裕資金運用の状況

●安全性に留意し運用しております。

地域の皆様からお預りした大切な預金積金は、できる限り地域の皆様のニーズにお応えすべく貸出により運用しておりますが、残りの資金は安全性を重視し、有価証券や預け金等で堅実に運用を行っております。

① 預　金　の　状　況

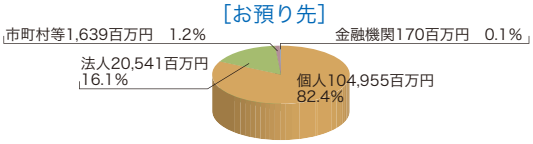
●新商品の開発や、サービスの一層の充実に努めております。

●預金総額	127,307百万円
●地域シェア	38.09%

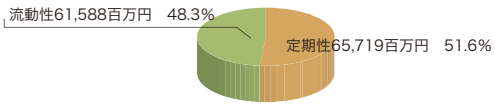
当金庫では、お客様の大切な財産の運用を安全・確実・気軽にご利用いただくために、目的や期間に応じて選択いただけるよう各種預金を取り揃えております。

今後も新商品の開発や一層のサービス向上・充実に積極的に取り組んでまいります。

［お預り先］



［定期性・流動性の割合］



② 出　資　金　の　状　況

●会員の皆様のご意見を反映しております。

●会 員 数	10,919人
●出 資 金	236百万円

協同組織金融機関である当金庫は、会員の皆様からの出資金によってささえられております。また、日常の事業活動を通じて、会員の皆様とのコミュニケーションを大切にしております。

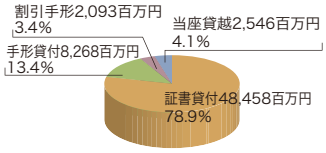
③ 貸　出　金　の　状　況

●地元中小企業の健全な発展と豊かな暮らしを実現するご融資を心がけております。

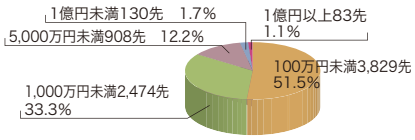
●融資総額	61,366百万円
●地域シェア	40.78%
●預貸率	48.20%

地元のお客様からお預りした大切な預金・積金は、お客様の様々な資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に役立てるため、円滑な資金供給を行うことで、お客様や地域社会に還元しております。

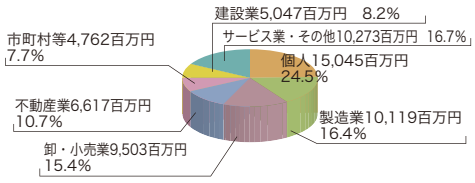
［貸出金科目別残高］



［金額別先数構成］



［業種別残高構成］



④ 地域への支援サービス

●お取引先企業の経営支援や地域貢献事業への取り組みにより、地域経済の再生に努めております。

中小企業診断士協会との提携による経営改善支援や「地域活性化のための地域貢献事業」を活用して、幅広く地域経済への積極的な支援を行っております。

詳しくは、32頁をご参照ください。

⑤ 文化的・社会的貢献活動

●地域社会の一員として、様々な貢献活動を支援しております。

当金庫は、地域社会の一員として地域活性化に寄与するため、地域の芸術・文化・スポーツ活動等に積極的に取り組んでおります。

詳しくは、41頁・43頁をご参照ください。

◆ 地域密着型金融推進計画の取り組みについて

地域とともに歩む
コミュニティーバンクであるために‥

地域密着型金融推進計画の3つの柱

○顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
○地域の面的再生への積極的な参画
○地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫は、地域密着型協同組織の金融機関として、地域社会の発展に貢献することが、当金庫の使命と考えています。

地域経済の活性化やお取引先企業のための創業・新事業支援や経営改善支援等の地域密着型金融に積極的に取り組んでおり、継続的な推進を行ってまいります。

1．顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

当金庫は、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力を支援してまいります。

創業・新事業開拓を目指す企業への支援

創業・新事業開拓に関して、適切なニーズの把握と積極的な取り組みを行うとともに『地域活性化のための地域貢献事業』を活用して支援しております。

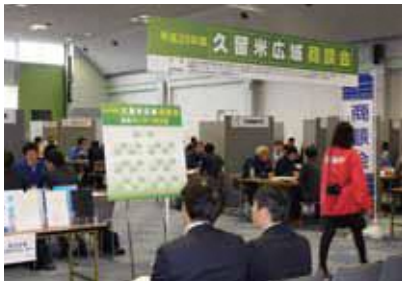
平成29年度も引続き「ものづくり・商業・サービス革新補助金」に関する研究開発費や、医療・介護・農業・エネルギーといった成長分野等、幅広い業種に対して支援いたしました。

ビジネスマッチングへの取り組み

お取引先企業の販路拡大や受注確保等、新たなビジネスチャンスを掴んでいただくことを目的として、平成29年9月「ちくごバイヤービジネスマッチング会（求評会）」平成29年10月「第４回しんきん合同商談会」平成30年1月「久留米広域商談会」に取り組みました。平成30年度は11月28日（水）に北九州の西日本総合展示場新館展示場にて開催される「ひびしんビジネスフェア2018」に参加する予定です。その他、ビジネスマッチング等への出展チャンスがある場合は積極的に取り組んでいく方針です。

第４回　しんきん合同商談会

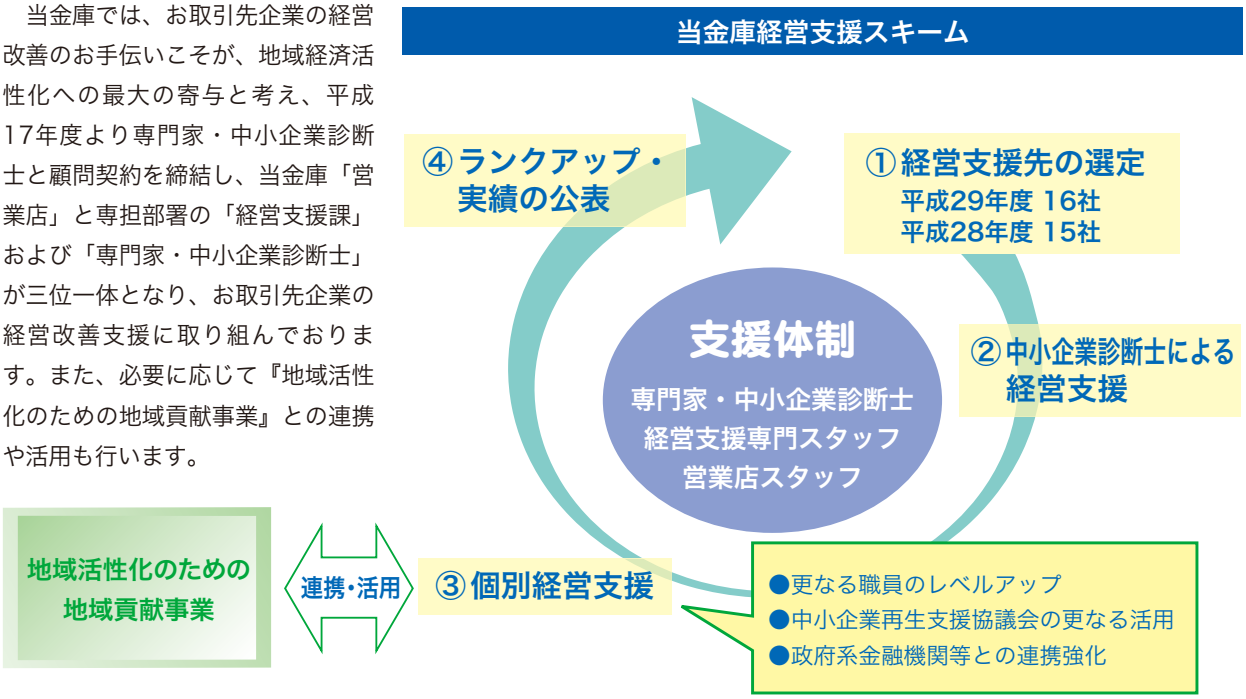
ちくごバイヤービジネスマッチング会（求評会）



久留米広域商談会

経営改善支援への取り組み

当金庫では、お取引先企業の経営改善のお手伝いこそが、地域経済活性化への最大の寄与と考え、平成17年度より専門家・中小企業診断士と顧問契約を締結し、当金庫「営業店」と専担部署の「経営支援課」および「専門家・中小企業診断士」が三位一体となり、お取引先企業の経営改善支援に取り組んでおります。また、必要に応じて『地域活性化のための地域貢献事業』との連携や活用も行います。



【平成29年度債務者ランクアップ実績】

経営支援先として16社を選定し、専門家と共に経営支援活動に取り組みました。平成29年度の支援先におけるランクアップ実績はありませんでしたが、今後も取引先事業所の積極的な支援取り組みを行い、更なる業績向上あるいは業績悪化防止に努めていきたいと考えております。

（単位：先数）　（単位：%）

		期初債務者数 A	うち経営改善支援取り組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ	経営改善支援取り組み率 α/A	ランクアップ率 β/A	再生計画策定率 δ/α
	正常先 ①	1,751	0		0	0	0.0%		-
要注意先	うちその他要注意先 ②	131	10	0	10	10	7.6%	-	100.0%
要注意先	うち要管理先 ③	7	0	0	0	0	0.0%	-	-
	破綻懸念先 ④	91	6	0	6	6	6.6%	-	100.0%
	実質破綻先 ⑤	34	0	0	0	0	0.0%	-	-
	破綻先 ⑥	26	0	0	0	0	0.0%	-	-
	小計（②～⑥の計）	289	16	0	16	16	5.5%	-	100.0%
	合計	2,040	16	0	16	16	0.8%	-	100.0%

（注）
・期初債務者数及び債務者区分は29年４月当初時点で整理しています。
・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβには含みません。
・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めます。
・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営支援取り組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。

中小企業経営者の皆様のために・・・

「地域活性化のための地域貢献事業」

大川信用金庫では、地域密着型金融の一層の推進を図るために、地域の事業者の皆様に対する経営相談、経営改善等の支援を行う「地域活性化のための地域貢献事業」を平成22年度より実施しています。

また、専門家による金庫職員向けの研修を行い、職員のスキルアップにも取り組んでいます。

専門家による金庫職員向け経営支援力向上研修

専門家による金庫職員向け経営支援スキルアップ研修

「地域活性化のための地域貢献事業」とは

厳しい経済環境の中で頑張っている地域の中小事業者の皆様の「悩み」や「課題」等を解決するため、中小企業診断士等の専門家活用による支援を行い、企業の足腰を強めることにより活力を高め、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。尚、相談等による費用負担は発生しません。また、支援する地域の中小事業者が大川信用金庫とのお取引きが有るか否かは問いません。

●取り組み内容

■窓口相談・専門家派遣事業

地域の中小事業者の「悩み」や「課題」等の解決のための支援。

当金庫営業店・連携機関（※）を相談窓口とし、当金庫経営支援課のコーディネートのもとで、当金庫と外部専門家が課題等の解決の支援を行います。

※連携機関とは、大川商工会議所、大木町商工会、久留米南部商工会、佐賀市南商工会です。

■経営革新等支援機関等業務

平成24年8月30日の「中小企業経営力強化支援法」施行を受け、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う経営革新等支援機関を認定する制度。

当金庫は、平成24年11月に登録され、ものづくり補助金などの中小企業支援施策の活用支援に取り組んでおります。

専門家による支援

■情報提供事業

地域の中小事業者に有用と考えられる情報の発信。

当金庫単独又は中小企業支援機関等との共催によるセミナーの開催等を行います。

■その他

●5Sサークル

本サークルは、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）を通じて得た知識と体験を「業務改善」につなげ、自社発展の源として地域の繁栄に寄与することを目的とした研修サークルです。

この研修により、「生産性の向上」「品質の向上」「ムリ・ムダの削減」「従業員の意識改革」等、様々な効果が得られています。

専門家による支援

●中小企業支援プラットフォーム構成機関としての活動

『大川信用金庫企業支援プラットフォーム』は、中小企業・小規模事業者を地域で支えるネットワークであり、大川商工会議所と大木町、久留米南部、佐賀市南の各商工会と連携しながら、中小事業者が抱える様々な経営課題に対して「専門家派遣」等により課題解決を図っています。

専門家による支援

●おおかわ創業サポート会議への参画

平成27年6月に大川市が経済産業省より創業支援事業計画の認定を受けました。その認定を受け大川市が、大川市・大川商工会議所・日本政策金融公庫・当金庫の4機関で「おおかわ創業サポート会議」を立ち上げ創業者の発掘及び創業に向けての支援に取り組んでおります。

■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	平成29年度
新規に無保証で融資した件数	494件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	8.3%
保証契約を解除した件数	6件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（＊1） （当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）	0件

（＊1）「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

■大川市との連携による『売れる家具』づくりのための取り組み

当金庫では、大川市の基幹産業である家具産業の活性化に向けた取り組みを推進しております。平成28年8月に大川家具産業が抱える課題解決には官民一体となった面的支援による産業の強化が不可欠であるとの認識の下、大川市と地方創生に関する連携協定を締結し、現在「大川市との連携による『売れる家具』づくりのための取り組み」を実施しているところであります。

この取り組みについては、「内閣官房まち・ひと・しごと創生本部」から「地方創生に資する金融機関等の特徴的取組事例」（全国で34事例）として認定され、平成29年1月に福岡財務支局にて表彰状が授与されました。

当金庫では全国の信用金庫のネットワークを活用するとともに、家具産業界や自治体などとの連携により地域の総合力を発揮させ、今後も大川家具産業の活性化に取り組んでいきたいと考えております。

1．取り組みを始めるに至った経緯、動機等

・基幹産業の「家具・木材・木製品製造業」については、事業所数及び従業者数とも依然として減少傾向（ピーク時の1/4）となっています。
・大川家具産業においては、これまで大量生産型の産地として取り組んできたため、市場での評価が低く、安価品のイメージが定着してしまっており、各事業者に経営規模の差もあることから、課題認識や対応の方向性に係る共有化は容易ではない状況にあります。
・当該課題解決には、個社毎の支援だけではなく、官民一体となった面的支援による産業の強化が不可欠であります。このため、平成28年８月に大川市と連携協定を締結し、「売れる家具」づくりの態勢整備に向け、①エビデンスベースの共通認識の形成、②販売戦略の立案、③大川ブランドの確立を柱とした官民協働の取り組みを開始しました。

2．具体的な取り組み内容

①エビデンスベースの共通認識の形成

当金庫において、全国の家具小売店に対する売れ筋商品や大川家具のイメージ調査を実施し、大川家具業界に提言しました（平成28年８月～11月）。併せて、大川市が実施する地元家具業者に対する経営者の意識調査に基づき、作り手・売り手間の家具製造に対するミスマッチを検証しました。

②販売戦略の立案

当金庫域内の多くの事業者は自社商品に対する消費者ニーズを肌感覚で感じる機会が不足しており、具体的な販売戦略が練れておりませんでした。そこで、商品の付加価値向上につながる販売戦略を立案することを目的とし、信金中金、大川市役所の協力のもと、大都市圏ショッピングモールにおいてテストマーケティングを実施しました。テストマーケティングの分析結果については当金庫ＨＰにて公表することにより地域内での情報共有を図りました。さらに内閣府主催のワークショップにおいて分析結果の発表を行い、「大川家具の稼ぐ力の強化策」として具体的な施策の提案を受けました。

③大川ブランドの確立

内閣府等の提言を受けたことも考慮しながら、大川家具の認知度の向上や地域ブランドを確立する組織・人材の育成について議論していく予定です。

また、大川市との連携の上で、大川ブランドの品質基準等についても検討する予定です。

3．実施にあたり工夫した点（関与のポイント・推進体制面）

①今回のテストマーケティングの実施にあたっては、大川市の市報で募集した事業者それぞれの「強み・弱みの把握」「ターゲット層の明確化」「自社の今後の取組方針の整理と確認」を行うことが効果的であるとの認識から、中小企業整備基盤機構の専門家を活用し、各事業者の目に見えない資産が把握できる「知的資産経営報告書」を作成しました。
②また、信金中金と「地方創生に向けた取組にかかる支援に関する覚書」を締結し、信金中金の「地方創生支援パッケージ」を活用。テストマーケティングの実施場所の選定や具体的な企画、アンケートの内容などの協議を行いました。

4．取り組みの成果（取り組み中の場合は目標値・ＫＰＩ等）

①テストマーケティングの結果、大川家具は消費者の認知度は低いながら、今回出展した家具についてはデザイン、品質、機能性において高い評価を得られることがわかりました。
②この結果を受け、行政や事業者、支援機関が一体となり大川家具の知名度の向上に努め、大川ブランドを確立するための品質基準の検討を行っていくことが必要とされます。

5．スキーム図等

＜大川市との連携による売れる家具づくりのための取り組み＞

①関係者間の現状認識の共有

■大川家具のイメージ調査
⇒大川家具業界に提言
（平成28年8月～11月）

■経営者の意識調査
⇒作り手・売り手間の家具製造に対するミスマッチを検証。

②販売戦略の立案

■大都市圏の商店街等でのテストマーケティングの実施
⇒大川市、しんきん中金
家具メーカー・当金庫で協働
（平成29年12月14日～17日）
場所：千葉市習志野市
ショッピングモール

③大川ブランドの確立

■地域ブランドを確立する組織・人材の育成

■品質面等の基準の検討
⇒大川市と連携のうえ家具関連産業に係る品質基準の情報を収集予定

GOAL 「売れる仕組み」づくり

関係者がエビデンスベースの共通認識を形成したうえで、「事業者の所得の向上」を図ることをゴールとし、市場の意見を反映した高品質の大川家具のブランド化を図り、官民が協働した自立性の高い取り組みを広げる。

テストマーケティング

テストマーケティング

ワークショップ

■「地域活性化のための地域貢献事業」の実績報告

平成27年度以降の取り組み状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
相談受付	153件（122事業所）	140件（106事業所）	125件（99事業所）
専門家派遣	238件（45事業所）	224件（58事業所）	260件（94事業所）
国や県等の支援施策活用事業	28件（18事業所）	21件（10事業所）	25件（13事業所）
経営革新等支援機関業務（補助金活用等）	116件（63事業所）	123件（75事業所）	163件（69事業所）
取組件数	535件	508件	573件
5Sサークル（実施回数）	12回	11回	12回

国や県の施策活用と当金庫独自の施策活用により、事業者それぞれの課題や問題に対応した専門家派遣等を実施し、地域中小事業者の発展に貢献しております。

●主な取り組み事例

支援機関との連携

福岡県南地域の商工会議所等の支援機関（7機関）と金融機関（4機関）とが連携し、ビジネスマッチングのイベントを実施しています。15社程度の地元流通業者及び全国に市場を持つ流通事業者のバイヤーが参加し、そこに「食料品」や「インテリア雑貨・小物」などの商品を取り扱う事業者が参加し、個別の商品をバイヤーに提案するイベント（求評会）です。提案の結果、各種改善に向けたさまざまなアドバイスが聞ける他、後日商談・成約に至ったケースも多数出ており、「これまでお付き合いのない業態のお店から高い評価を受けて自信になった」、「大都市圏に新たな販路が見つかった」など喜びの言葉を頂いています。

外部支援機関等の活用

当金庫では、お取引先企業の皆さまの「悩み」や「課題」解決のための取り組みとして独自に専門家派遣を行う「地域活性化のための地域貢献事業」を実施しており、多くの課題解決のお手伝いを行っています。同様に、課題解決のツールとして国や県の中小企業支援施策や外部支援機関の活用も積極的に行っています。

また、当金庫は中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関として「創業助成金」や「ものづくり補助金」などの助言対応や、中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業における「地域プラットフォームの構成」や「専門家派遣」等の支援業務にも積極的に取組んでいます。

国や県等の施策関連支援

当金庫では、国・県・市等の施策関連支援を積極的に行っています。そういった中でお取引先企業へ経営革新計画の策定による新たな生産又は販売方式の導入にかかる計画を立案し策定支援を行いました。計画書策定により自社のビジネスモデルが明確になり、今後の事業戦略に効力を発揮する有益な計画書が出来上がりました。また、経営革新計画における事業計画実現の為、「ものづくり補助金」を活用し機械設備を導入したいとの相談を受け、申請書策定についても支援を行いました。補助対象事業として採択となり、新たな機械設備導入により新製品開発・生産性向上し、業績向上に繋がりました。

■「地域活性化のための地域貢献事業」の体制

2．地域の面的再生への積極的な参画

当金庫は、金庫として貢献可能な分野や役割を検討し、地域活性化に関するプロジェクト等に対して情報・ノウハウ・人材を提供する等、関係機関と連携しながら地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしてまいります。

地域再生・活性化に携わる市民等との連携

公益信託おおかわしんきん地域振興基金を通じて、地域産業の振興、社会福祉の向上等に寄与する団体への助成を行っております。

●平成29年度の助成実績
7団体へ　250万円を助成

●これまでに助成した累計実績
361団体へ1億534万円を助成

平成29年度助成した「循環型地域材活用プロジェクト」（東京ビッグサイト）

※申込方法等、詳しくは、41頁を参照ください。

地域の面的再生への長期的取り組み

地域の面的再生を長期的に展望し、青少年の健全な育成を目的としたスポーツ大会の開催や文化的活動を支援するため、積極的かつ継続的に取り組んでおります。

●スポーツ大会等の開催
●文化的活動を支援するための展示会等の開催
●フレッシュマンセミナーの開催
●ボランティア活動等の地域貢献活動の実施
●インターンシップの受入による実践的な職場体験の機会提供

※その他の取り組み等については、41頁・43頁を参照ください。

毎春、地元企業に入社された新入社員を中心に、ビジネスマナー研修を実施。
［平成30年4月10日開催セミナー（取引企業23社44名参加）］

3．地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の情報センターとしての役割発揮

相談業務のご案内

当金庫では、お客様の様々な疑問やご相談にお応えできるよう各相談窓口の設置や無料相談会を実施し、皆様の良きパートナーでありたいと考えております。

ご相談は**無料**です。

	法律相談会	日曜相談会
	相続、ご近所トラブル等、身のまわりの法律やお金に関すること等、弁護士がお応えします。	ご融資、資産運用、年金、創業に関すること等のご相談に専門の担当者がお応えします。
開催場所	本店営業部（1階）	ミヅマ支店 酒見支店
開催日時	毎月第2火曜日 13:00～15:00	毎月第2日曜日　9:00～15:00 ミヅマ支店：奇数月 （1、3、5、7、9、11月） 酒見支店：偶数月 （2、4、6、8、10、12月）
お問合せ先	営業推進部 TEL:0944-86-6923	ミヅマ支店 TEL:0942-65-1001 酒見支店 TEL:0944-86-5900
ご 予 約	予約が必要です	必要ありません

＊相談会日程につきましては、変更となる場合がありますので、当金庫の窓口・ホームページ等でご確認ください。

http://www.shinkin.co.jp/ookawa/

中小企業者等金融円滑化への取り組み

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地区が限定された協同組織金融機関である当金庫にとっては最も重要な社会的使命であり、私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。

◇貸付条件変更等の実施状況（債権ベース）　平成21年12月４日～平成30年３月31日までの累計

●中小企業のお客様からのお申込みの状況

単位：件、百万円

条件変更のお申込み									
		実行		謝絶		審査中		取下げ	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
3,011	37,786	2,893	36,204	7	189	26	342	85	1,049

●住宅資金をお借入れのお客様からのお申込みの状況

単位：件、百万円

条件変更のお申込み									
		実行		謝絶		審査中		取下げ	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
94	695	85	608	0	0	0	0	9	86

当金庫では、すべての店舗に相談窓口を設置し、返済条件の見直しや資金繰りのご相談を承っております。
お気軽に取引店へご相談ください。

積極的な情報発信と提供情報の充実

お客様満足度アンケートの実施と結果

平成29年12月、利用者満足度向上のためのアンケートを実施し、1,694名の皆様からご回答をいただきました。この貴重なご意見をもとに、お客様にご満足いただけるよう、より一層の改善を続けてまいります。

◇調査期間　平成29年12月1日～平成29年12月29日
◇実施店舗　全10店舗
◇調査方法　営業店窓口および渉外係による訪問回収
◇有効回答数　1,694枚
◇調査項目　15項目

●当金庫の総合的満足度はいかがですか？

当金庫の総合的満足度については、「満足」と「やや満足」を合わせると 98.5%と去年より１ポイント増加し、非常に高い評価をいただきました。お客様第一主義を基本理念とした当金庫の取り組みについて様々な面から評価していただいたものと考えております。

当金庫は地域に密着した金融機関として当金庫が築いてきた情報・企画力を基に、真にお客様の立場に立った「お客様本位」のサービスを提供し、地域になくてはならない金融機関として、より高いお客様満足度の実現を目指してまいります。

ご 回 答	平成28年度	平成29年度
満　　足	70.0%	72.6%
やや満足	27.5%	25.9%
やや不満	1.7%	0.7%
不　　満	0.2%	0.1%
未 記 入	0.6%	0.7%

アンケート結果の詳細については、当金庫ホームページをご覧下さい。http://www.shinkin.co.jp/ookawa/

「お客様の声」からの実現

＊店舗・イメージ・その他に対するご要望

・年金バラエティーショーを楽しみにしています。
⇒年金感謝デー「バラエティーショー２０１７」を開催いたしました。

・両親がグラウンド・ゴルフ大会でお世話になり、息子が少年野球大会でお世話になりました。暑い中ありがとうございました。これからも開催して下さい。
⇒当金庫では、地域貢献活動といたしまして、青少年の健全な育成やスポーツ振興を目的として「少年野球大会」「少年サッカー大会」「グラウンド・ゴルフ大会」などの各種スポーツ大会の開催、ならびに、「大川木工まつり」をはじめとした地域の催事、および、地域の清掃活動等々に参画し地域の一員として活動しています。

・植木や花壇がいつも綺麗に手入れされており気持ちいいです。
⇒お客様には気持ちよく御来店頂けるように心掛けております。これからも「おもてなし」の気持ちを大切にしてまいります。

＊お客様の利便性に関する要望

・住所・電話番号等の変更届出について、当金庫ホームページより手続き頂けるよう機能を追加いたしました。
・通帳磁気の消失を防ぐよう、防磁気通帳ケースをご用意いたしました。
・お身体のご不自由な方にご負担をおかけしないように、本店営業部と酒見支店のＡＴＭに優先ＡＴＭの表示を行いました。
・地域情報掲示板を各営業店内ならびに当金庫ホームページに設置し、お客様に地域情報を発信しています。

＊お客様への接客応対の向上に向けて

当金庫では、経済産業省創設「おもてなし規格認証2018」に登録を行い、お客様に満足していただける金融機関を目指して「しんきんおもてなし宣言」を実施しております。おもてなしの気持ちを大切に、お客様にご満足いただける接客に努めてまいります。

＊商品・金利に対する要望

・金利２倍と選べる粗品の定期積金「夢列車」をキャンペーンとして取扱っています。
・１８歳未満の個人の方を対象として、金利２倍と選べる粗品の定期積金「希望積金」を取扱っています。
・教育・カーライフプランの特別金利キャンペーン（最優遇1.95％（保証料込み））を実施しました。

■年金バラエティーショー

■特別金利定期積金「夢列車」

■18歳未満の個人のお客様用定期積金「希望積金」

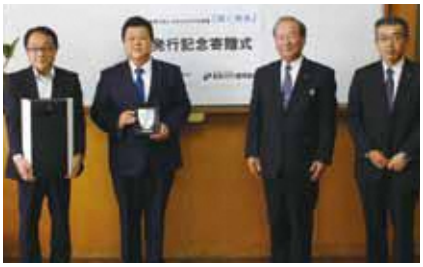
■0歳～2歳のはじめての口座開設「すくすく」

■教育・カーライフプラン

CSRディスクロージャー（文化的・社会的貢献について）

●地域活性化に向けた取り組み

当金庫は、地元の中小企業者や住民の皆様に会員となっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。地元のお客様からお預りした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とされている事業所・個人のお客様へのご融資を行い、地域経済の発展や豊かな暮らしの実現に向けたお手伝いをすることはもちろん、地域社会の一員として地域社会の活性化と発展に向けて、文化支援活動を含め、広く地域社会の活性化に向けた活動を積極的に推進しています。



しんきんＣＳＲ私募債「輝く未来」発行による寄付贈呈。（㈱クローバーホームから筑後小学校へ）

認知症サポーターや普通救命Ⅰの資格取得

振込め詐欺撲滅推進活動

●ボランティア活動を通じて地域社会へ貢献

道路や公園などの清掃を全役職員にて行いました。

●被災地復興支援

熊本城の復旧・復興支援金として復興応援定期預金の一部を熊本市に寄贈しました。

役職員が参加して、朝倉地区の水害被災地にて土砂や瓦礫撤去などの活動を行いました。

地域活性化に向けた取り組みを行う団体への助成活動

当金庫は、公益信託おおかわしんきん地域振興基金を平成５年に設立し、地域産業の振興、社会福祉の向上等、地域活性化のために現在まで、延べ361団体、１億534万円を助成し社会貢献を行なっています。平成29年度は７団体に対し、250万円の助成を行いました。

「公益信託おおかわしんきん地域振興基金」について

地域産業の振興、社会福祉の向上、環境保全等を目的とした活動を行う団体や個人に対し、事業助成を行っております。なお、申込受付は、年1回（５月）としております。

助成の対象

１．街並み及び景観の形成、公共施設の充実整備
２．街づくりのための調査研究及び情報提供
３．家具を中心とした産業技術、デザイン開発等
４．産業、文化、教育、スポーツ等の振興
５．その他信託契約の目的を達成するために必要な事業

※助成に対しましては、運営委員会での審議がございますので、選考の結果、助成が見送られる場合もあります。

申込受付	運営委員会選考	採否通知
５月末まで	６月	７月末までに書面にて通知

[お問合せ]大川信用金庫　総務部　　TEL0944-86-6930

●地域のネットワークづくりに向けた取り組み

当金庫では、「地元と共に」をモットーに、地域社会の一員として地域のお客さまとのネットワークづくりや親睦の場の提供を行っています。若手経営者向けの会「しんきんニューリーダーズ・クラブ」や年金バラエティーショー等、様々なお客さまの交流の場としてサークル活動を行っています。

しんきんニューリーダーズ・クラブ

平成３年11月に設立された若手経営者の会「しんきんニューリーダーズ・クラブ」では、各種勉強会、講演会、交流会、視察等を通して得た知識、情報を自企業発展の源として地域の繁栄に寄与することを目的として、また若手経営者間の情報交換の場として積極的な活動を行っています。当クラブは３つの委員会から構成されており、当金庫は事務局およびオブザーバーとして側面よりサポートしています。

会員数　51名　　●Ring Ring委員会
幹事会　17名　　●WAON委員会
企業数　50社　　●ハートフル委員会
平成30年６月30日現在

1月定時総会

2月裸ん行

6月視察研修（大分）

7月家族親睦会

9月視察研修（岡山／広島／島根（出雲））

10月公開例会（講演会）
武田邦彦氏『地球環境の近未来』

年金バラエティーショー

平成29年12月23日・24日の2日間、松原のぶえさん・大石まどかさん・髙﨑裕士さんを招いて「年金感謝デー！歌で綴る『バラエティーショー2017』」を開催し、抽選により6,600名様をご招待しました。更に出演者のご好意により高齢者向けグループホームへの慰問が実現しました。

松原のぶえさん

大石まどかさん

髙﨑裕士さん

慰　問

●地域社会の一員としての取り組み

当金庫では、地域社会の一員として定期的な地域行事への参加をはじめ、ボランティア団体「地域に参画する会」を結成し、「スポーツ振興活動」、「地域社会への参画活動」を通して、理事長をはじめ全役職員が様々なジャンルで地域貢献活動に役立ちたいと活動しています。

スポーツ振興活動

青少年の健全な育成とスポーツ振興を目的としてスポーツ大会を毎年実施しています。

第17回おおかわ信用金庫旗少年野球大会
平成29年７月８日（土）、16日（日）
会場／筑後川総合運動公園野球場

第24回おおかわ信用金庫少年サッカー大会
平成29年９月２日（土）
会場／筑後川総合運動公園サッカー場

第20回グラウンド・ゴルフ大会
平成29年10月27日（金）　会場／大川中央公園

地域社会への参画

地域社会の一員として、役職員一同地域行事への積極的な参加を心掛けています。

大川一番の祭り「大川木工まつり」では、当金庫職員も「さわやかかぐや姫」に選出されており、大川市の観光イベントなどのＰＲ活動に従事しております。また、当金庫イメージキャラクターのアンパンマンを呼んで、子ども達から大人まで写真撮影、握手会で大賑わいでした。

「おおき堀んぴっく」と「ふるさとみづま祭」では露店を出店しました。「城島まつり」では山車の引き手としても参加しました。「城島酒蔵びらき」ではボランティアとして参加しました。